

腔部鉗子(塚原式) AR

【禁忌・禁止】

1. 劣化や異常が見られた場合は、器具の使用を中止すること。
2. 器具の形状変更や改造などはしないこと。

*【形状・構造及び原理等】

1.形状・構造

外観写真は以下のとおり



全長:245.0 mm
先端幅:9.5 mm

先端部



2.原材料

ステンレススチール

3.包装

1 個 / 包

【使用目的又は効果】

臓器、組織を非外傷性に把持、圧迫又は支持するために用いる手術器具をいう。本品は再使用可能である。

【使用方法等】

- 1) 本品が滅菌済みかを確認すること。(オートクレーブ滅菌可。乾燥工程含む 135℃)
- 2) 損傷や亀裂、曲がり、異常等がないことを確認し、異常等が発見された場合は使用を中止すること。
- 3) 使用後、本品に破損や欠損、異常等がないことを確認すること。欠損等がある場合、患者の体内に破片が遺残しているおそれがある。
- 4) 使用後は洗浄・滅菌し、次の使用に備えて適切に保管すること。

【使用方法等に関する使用上の注意】

1. 使用前後は、本品に破損や欠損、異常等がないことを必ず確認すること。異常がある場合は使用を中止すること。使用後に異常が発見された場合は、患者の体内に破片が依存しているおそれがある。
2. 損傷の原因となるため、過度な力を加えたり無理な使用はしないこと。

【使用上の注意】

1. 使用前に必ず適切な洗浄・滅菌を行うこと。
2. 器具に対して、形状変更・打刻(刻印)等の二次加工やヒートテグを行うことは破損の原因となるので、絶対に行わないこと。
3. 本品をクロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)患者、またはその疑いのある患者に使用した場合は、CJD に関する国内規制およびガイドライン等を厳守すること。
4. 素材のステンレススチールは、鉄に対して錆び難い金属であるが、使用方法や環境によっては腐食(錆び)することがある。

【保管方法及び有効期間等】

- 1) 粉塵や化学製品を避け、清潔な場所に保管すること。
- 2) 「もらいさび」を防ぐため、十分に水分を拭き取り、錆びている器具と一緒にしないこと。
- 3) 保管中は、損傷しないように注意すること。

【保守・点検に係る事項】

1.洗浄

- ・器具に付着した血液、体液、組織、薬品等が乾燥し、汚れが落ちにくくなるのを防ぐため、使用後はできるだけ早く洗浄すること。
- ・洗浄装置を使用して洗浄する場合は、器具同士が接触して先端部を損傷することがないように注意すること。また、関節部の可動部は開放し、汚れが落ちやすい状態でバスケット等に収納し処理すること。
- ・超酸化水(超酸性水)等は、金属を腐食させることがあるので使用しないこと。
- ・クレンザー(磨き粉)、金ブラシ、金属ウールは、錆びやキズの原因となるので使用しないこと。
- ・洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。

2.滅菌

- ・オートクレーブ等で滅菌を行うこと。【オートクレーブ温度、乾燥工程を含む 135℃以下厳守】
- ※乾燥温度に注意すること。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色することがある。

3.その他

- ・洗浄・滅菌にはできるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると塩素イオンの影響で器具が腐食する(錆びる)ことがある。
- ・洗浄・滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、錆びや変色の原因となることがある。

4. 使用前使用後は破損、ヒビ、先端及び柄部のキズ、大きな腐食等がないか確認すること。これらがある場合は使用を中止すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:株式会社歯愛メディカル

住所:石川県能美市福島町に 152 番地

製造業者: AR Instrumed (エーアールインストルメッド)

製造国: パキスタン